

平成 28 年 7 月 9 日

## 安全管理責任者の役割について

つくばチャレンジ実行委員会

1. ロボットを見るのではなく、周囲の自転車や歩行者に気を配ってください。
2. ロボットを監視し、万一の場合に対応するのはオペレーターの役割です。  
参加チームメンバーの中から安全管理責任者を担当して頂いていますが、オペレーターの立場とは基本的に異なることをご理解下さい。
3. 走ってくる自転車に対しては、この先にロボットが実験走行中であることを説明した上で、スピードを落として脇を走行するか、遊歩道の反対側を走行するなどの協力を求めてください。  
道路許可はロボットの占有使用ではありませんので、あくまで協力をお願いする立場です。
4. ロボットのオペレーターに対して、自転車や歩行者等が近づいている旨、声をかけて注意を促してください。
5. 担当するチームのオペレーターが歩道に出過ぎて、他の自転車や歩行者の通行を妨げないように注意を促してください。
6. 安全管理責任者は実験走行中に「安全ベスト」を着用し、周囲に対して実験中である旨の注意と協力を促してください。
7. 昼食や休憩等で止むを得ず実験現場を離れる場合は、その間実験走行を中断するよう徹底してください。
8. 事故等の緊急事態が発生した時は、至急、事務局担当までご連絡をお願いします。

以上、よろしくご理解の上ご協力をお願いいたします。